図書だより 5月号

Library and Media Center

令和7年5月発行
No.2
入船小学校
メディアセンター

新学期も始まってからあっというまに1月経ち、初夏の陽気を感じる頃ですね。
1年生さんが楽しそうにメディアセンターへと足を運んでくれるのが、とても嬉しいです。
図書委員さんたちも委員会の目印をつけて張り切って、1年生や書架に戻す練習を始めた2年生のお手伝いをしてくれています。いつもありがとう!
活気あふれるメディアセンターをこれからもよろしくお願いします!

（学校司書 藤原）

メディアセンターをおトクに使おう①

「とくべつかしだしけん」を使いこなそう!

とくべつかしだしけん

1まいでもう1さつ本をかりることができる券だよね。図書委員のイベントに参加したときにもらったことがあるよ。毎年もらっているから5まいはもってるよ!!

私はいろいろな本をたくさん借りたいからすぐ使っちゃった!

ぼくはたくさん借りたい時があまりないから使わないでいるよ。
使いたいけど…どうしようかな。

休み時間にメディアセンターにいったらいつも貸出中の人気の本が本棚にあったの。授業中にもう3さつ借りていたけど券を使って借りることができたよ!そういう時に使えるかも!

他にはお話が続いているシリーズの本をまとめて読んでしまいたい時にも使えるからいいよね。!

わたしはとくべつかしだし券もっていないけどイベントがないともらえないの?

そんなことはないよ。ほかにももらえる方法があるよ!

そうなの?今度はその方法を教えてほしいな!

次回「スタンプカード」について、おたのしみに!

5月のおススメ本

『ぼくのたった一つのミス』 全3巻

（SNS/AI編・ゲーム編・検索エンジン/アプリ編）

藤白 圭 文／中島 花野 絵／高橋 暁子 監修／刊 岩崎書店

ネットを題材にした事件をショートショート形式にした

ノンフィクション風読み物。 （一部を出版社HPより）

『やまの動物病院』『とらまる、山へいく』

（やまの動物病院シリーズ） なかがわ ちひろ作・絵／刊 徳間書店

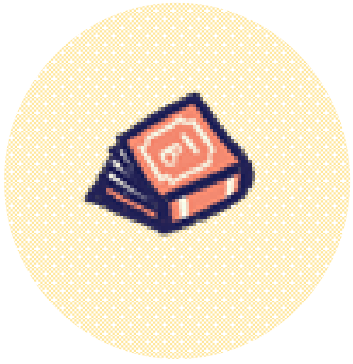
昼間は、人間の先生が、町の動物たちを診察している動物病院は、

夜になると、山の動物たちの病院に変わります。

山の動物たちの病気やけがを、治しているのは、ねこのとらまるです。

キツネ、リス、コウモリ…いろんな動物がやってきます。

さて、ある晩、とらまるのところへ、たいへんな患者がやってきて…？ （出版社HP より）



『あいことばはあらしのよるに』（新あらしのよるにシリーズ）

きむら ゆういち作／あべ 弘士絵／講談社

食うもの（オオカミ）、食われるもの（ヤギ）の壁を越えておだやかに

暮らしているオオカミのガブとヤギのメイ。

ヤギとオオカミの壁を越えた友情から家族の物語へ！

（一部を出版社HPより）

あたらしくはいった本

『四つ子ぐらし 20 遊園地デートはパニック寸前!?』 作 ひの ひまり／絵 佐倉 おりこ／刊KADOKAWA

『十年屋 黄昏時のお客様』 作 廣嶋玲子 ／刊 静山社

『大ピンチずかん3』 作 鈴木のりたけ ／刊 小学館

など他